

議会だより みなかみ

尾根越えの滝雲
一度は見たい絶景



令和5年(2023年)
4月15日発行 74号

特集

効果がみえる予算を
令和5年度予算

3月定例議会

特集 令和5年度予算	2
本会議審議内容及び結果	4
予算連合審査会	6
一般質問	8
臨時議会(1月)	12
まちの匠	13



バックナンバー
が見られます。



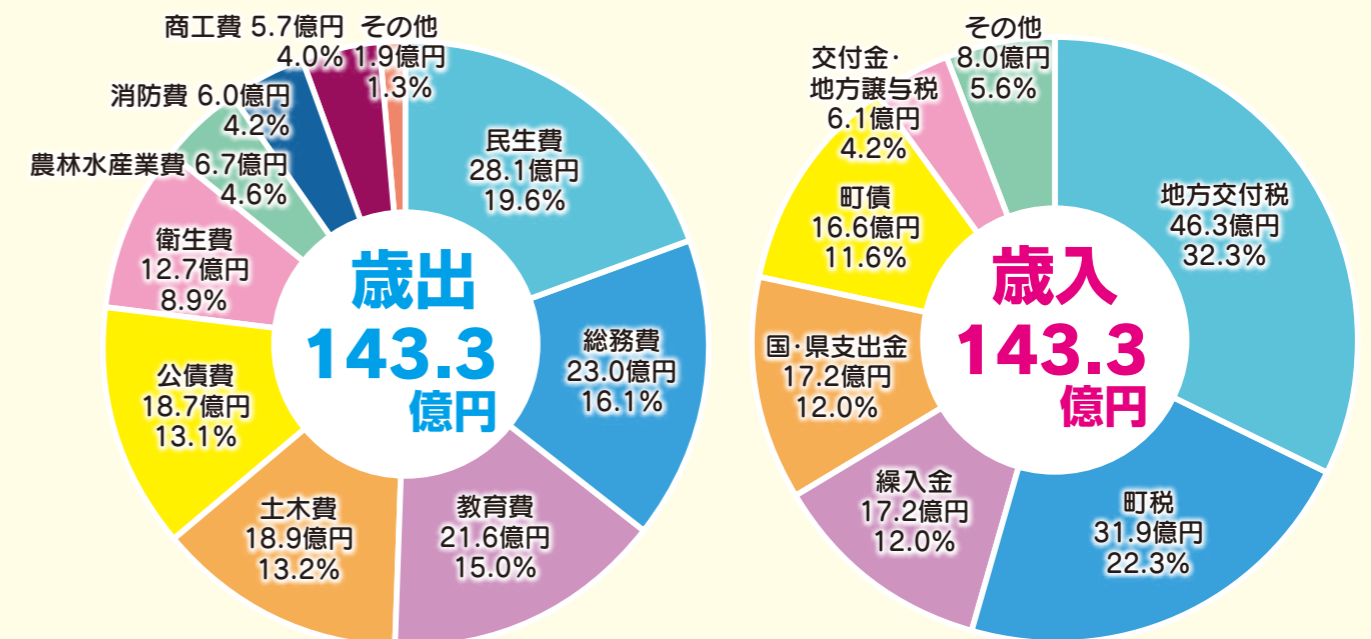
群馬県利根郡みなかみ町

効果がみえる予算を

町の主力財源である普通交付税は、令和2年度で合併の経過措置が終了し、厳しい状況になると見込まれます。町の貯金である財政調整基金の現在残高は23億円ほどで、平成28年度の40億円と比べ、激減しています。

令和5年度は小学校統合等の大規模事業や、原材料費の価格高騰等から、厳しい財政運営が予想されますが、本予算は安易に前例を踏襲することなく、優先順位をつけ編成されたものと認識しています。今後、順次事業が執行されますが、議会は「町民の求めるものか。寄り添っているか」「そもそも町の仕事か」「将来の財政負担にならないか」に注視していきます。

令和5年度予算



一般会計	金額 (万円)	増減 (%)
一般会計	143 億 3000 万円	2.6% 増
国民健康保険特別会計	23 億 5200 万円	16.0% 増
後期高齢者医療特別会計	3 億 2800 万円	1.2% 増
介護保険特別会計	29 億 7800 万円	0.1% 減
下水道事業特別会計	8 億 7800 万円	1.0% 増
水道事業会計 (支出)	7 億 5200 万円	20.3% 増



* 注目事業 *

清掃費

町は可燃ごみ処理手法を見直し、広域処理施設が稼働するまでの間、固形燃料化施設を停止し、可燃ごみ全量を外部委託しています。これにより清掃費の削減が見込まれるので、ごみ袋の価格が見直されます。生ごみ袋は有料化しますが、他のごみ袋は約半額になります。



6億4626万円

議会よりひとこと

地球温暖化対策の観点からも、ごみの資源化、減量化が不可欠です。町の可燃ごみには、まだ4割ほど紙ごみが含まれています。町民一人ひとりが分別を意識し、資源化をさらに進めましょう。

小中学校統合

- 仮称月夜野地区統合小学校の設計等
旧水上小学校解体

7億5047万円

給食センター管理運営

- 第3子以降学校給食費を免除
月夜野・新治給食センター費

2億6818万円

出産・誕生日祝金

- 出産時と1歳・2歳の誕生日にあわせた祝金

720万円

敬老祝金

- 75歳以上の方に2000円の祝金

1745万円

農業用排水路長寿命化

- 用排水路の整備と長寿命化

4719万円

観光情報発信

- みなかみのファンをつくる

1512万円

町道真政悪戸線整備

- 測量・詳細設計の委託

8000万円

除雪機・除雪車等整備

- 除雪車庫の建設・除雪車両の更新

1億8525万円

防災行政無線整備

- 旧設備等の撤去

5110万円

3月8日から17日までの会期で3月定例議会を開いた。発議1件、報告2件、人事2件、条例14件、その他4件、補正予算3件、予算6件を審議した。一般質問は3人であった(8〜11頁)。

審議内容及び結果

発議 委員会条例の一部改正

町の課設置条例の改正に伴い委員会の所管を改正

総務文教厚生常任委員会の所管
 総務課・財政課・企画課・税務会計課・町民福祉課・子育て健康課・教育委員会・他の常任委員会に属さない事項
産業観光生活環境常任委員会の所管
 環境課・上下水道課・農林課・観光商工課・地域整備課



予算 令和5年度一般会計予算

反対 星野 宗央 議員

この予算には第3子以降給食費の無料化、ごみ袋の値下げが含まれている。しかし、長引くコロナ禍の不況が続く、円安、物価高騰は治まらない。町民の生活を下支えし、住民の安心安全のために生活を守る予算にすべき。住民に直接支援できる予算の増額を訴える。小中学校統合推進事業が計上されているが、統廃合がなければもつと子育て支援に使えないのではないか。

賛成 河合 史将 議員

地域共生社会の実現、子育て支援の充実、高齢者福祉の充実、道路の安全性と利便性の確保、消防防災対策の強化、観光・農林業の振興、学校教育の充実など、町民生活重視の政策を優先した予算となっている。いずれも本町の課題に対応した事業であり、限られた財源の中で効率的な予算が編成されている。

請願

第1号 旧3カ町村に数カ所ずつ資源ごみ無料回収スタンドの設置を求めるもの

賛成 星野 宗央 議員

町のごみ処理経費削減には、資源化し有効活用していく必要がある。現在の回収場所は屋根なしがほとんどで、資源が雨風にさらされている。全てを屋根付きにすることは容易でないが、請願内容は数カ所となっている。資源化率、質の向上のために、このような取り組みが必要。

反対 江口 樹 議員

ごみの資源化を進めることについての基本的な考え方には賛同するもので、町当局に更なるごみの資源化、減量化に必要な措置を広域処理化までを待たず、速やかに講じてほしい。しかし、新たに回収スタンドを設置しても、誰が管理できるのか。高齢化社会を考えたとき、この手法が町に合っているのか。いくつかの課題がある。そして、現在、町で行われている資源ごみ回収と比較して、どの手法が町民の皆様のニーズに添ったものなのか考えなければならぬ。

委員長・議長は採決に加わりません

件名	請願人	付託委員会及び審査結果	本会議審査結果
第1号 ユネスコエコパークにふさわしいごみ行政を求める請願書	みなかみ町新巻1225番地 みなかみ町のごみ問題を考える会 代表 大坪 進	産業観光生活環境常任委員会 全会一致 不採択すべきもの	賛成少数 不採択 1:12

請願

件名	陳情人	付託委員会及び審査結果	本会議審査結果
第1号 ごみ袋の値下げを求める陳情書	みなかみ町永井 425 永井 浩		同一趣旨の議案第17号が可決されたため採択とみなす

陳情

い。それらを鑑み、本請願について、町として直ちに組み立てるかは現時点では不明で、不採択とせざるをえない。

補正 総額 166億1399万円
補正額 △1億1162万円

△はマイナス (端数処理あり)

歳出

産官学金連携による観光拠点整備事業
 …… △3億4981万円
 道路除排雪事業……………4600万円
 その他……………1億9219万円

歳入

既存観光拠点再生・高付加価値化推進事業補助金
 …… △1億3727万円
 地方創生応援税制寄附金……………△2億1755万円
 その他……………2億4320万円

3月定例議会議案及び議決結果

議長は採決に加わりません

議案番号	議案内容	議決結果
報告 第1号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分報告	全会一致同意
報告 第2号	令和3年度災害復旧事業下羽場地区頭首工災害復旧工事請負変更契約の専決処分報告	
議案 第5号	教育委員会委員の任命	全会一致可決
議案 第6号	農業委員会委員の任命	
議案 第7号	行政不服審査会条例の一部を改正する条例	全会一致可決
議案 第8号	課設置条例の一部を改正する条例	
発議 第1号	議会委員会条例の一部を改正する条例	全会一致可決
議案 第9号	国民健康保険条例の一部を改正する条例	
議案 第10号	国民健康保険条例の一部を改正する条例	全会一致可決
議案 第11号	福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	
議案 第12号	敬老祝金条例の一部を改正する条例	全会一致可決
議案 第13号	出産祝金支給条例の一部を改正する条例	
議案 第14号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	全会一致可決
議案 第15号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	
議案 第16号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	全会一致可決
議案 第17号	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	
議案 第18号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	全会一致可決
議案 第19号	小口資金融資促進条例の一部を改正する条例	
議案 第20号	スポーツ・健康まちづくり振興基金条例を廃止する条例	全会一致可決
議案 第21号	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議	
議案 第22号	群馬県市町村公平委員会共同設置規約の変更に関する協議	全会一致可決
議案 第23号	町道路線廃止	
議案 第24号	町道路線認定	全会一致可決
議案 第25号	一般会計補正予算(第9号)	
議案 第26号	国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	賛成多数可決 12:1
議案 第27号	下水道事業特別会計補正予算(第2号)	
議案 第28号	令和5年度一般会計予算	全会一致可決
議案 第29号	令和5年度国民健康保険特別会計予算	
議案 第30号	令和5年度後期高齢者医療特別会計予算	全会一致可決
議案 第31号	令和5年度介護保険特別会計予算	
議案 第32号	令和5年度下水道事業特別会計予算	全会一致可決
議案 第33号	令和5年度水道事業会計予算	



予算連合審査会

3月10日に2常任委員会合同の「連合審査会」を開催した。
本会議で予算議決を行うために、審査会において質疑応答で詳細を審査する目的がある。

一般会計

歳入

- 質** 資源化物売払収入904万円、前年度比増の理由は、有価物単価が上昇したため。
- 答**

歳出

- 質** 人材活用管理事業2億4503万円、前年度比増の理由は、従事している業務は、支所窓口、介護事業関係、各学校教務補助の増員と教務補助の勤務時間見直しのため。パートタイム81人、フルタイム11人、除雪従事者6人。
- 答**

- 質** 空き家等活用促進事業410万円、見込み件数は、賃貸12件、購入3件を見込む。
- 答**

- 質** 定住促進賃貸住宅建設補助金3600万円、事業計画は、
- 答** 町内賃貸物件の入居率が93%で物件が不足している。民間事業者の投資を活用し、新たな賃貸住宅の整備を推進する。約50㎡の部屋18室分を計上した。

- 質** 地域おこし協力隊事業6580万円、任期満了後の定住状況は、
- 答**

- 答** 任期満了12人の内7人が定住。定住率は58%で全国平均の53%を上回る。

- 質** 上毛高原駅を核としたまちづくり推進事業50万円、進捗状況と今後の方向性は、
- 答** 駅名変更については、JR高崎支社に手続きの指示を含め、費用の提示について事務協議を進めている。実際に開発が可能か等を調査したい。

- 質** 風しん等予防接種費用助成事業374万円、带状疱疹ワクチン補助はあるか。
- 答** 含まれる。おたふく風邪、骨髄移植に係る再接種補助も含まれる。

- 質** 新規事業のがん患者アピアランスケア助成事業6万円、説明を。
- 答** 乳房手術後の補助具、抗がん剤により失った頭髮に対するウィッグの補助で、年齢制限はない。

- 質** 認可外保育所運営費補助事業640万円、日曜日の保育を望む声を聞くが、今後の対応は、
- 答** 現状、利用者は少ないが検討していきたい。

水道事業会計

- 質** 令和4年度と比較し資本的収入が51.6%増えている要因は、
- 答** 企業債収入と一般会計からの繰入が増額したため。

国民健康保険特別会計

- 質** 糖尿病予防プログラム委託料72万円、内容は、
- 答** 携帯のアプリを活用し糖尿病患者で血糖値が高い方を対象とする。定員は10人。



介護保険特別会計

重層的支援体制整備事業の開始に伴い、生活支援体制整備事業、地域介護予防活動事業、地域包括支援センター事業を一般会計で実施することになったため、予算が減額になっている。

- 質** 介護保険事業計画策定支援業務委託料343万円、具体的に説明を。
- 答** 保険料を算出するための介護保険計画と高齢者福祉計画を合わせたものが高齢者福祉福祉計画となり、計画策定支援業務を委託する。

連合審査会審査結果

審査の結果、一般会計で反対討論があり、賛成多数で可決すべきものとなった。特別会計と水道事業会計では反対・賛成の討論はなく、全会一致で可決すべきものとなった。

活動報告

総務文教厚生
常任委員会

3月3日 管内視察

令和4年に中学校統合が行われ、今後、月夜野地区の小学校も統合されることになっていて、これまでよりも子ども達にとってスクールバスはより身近な存在になっていくことが予想される。児童・生徒にとってより安心安全で過ごしやすい乗車環境の整備につなげるべく、当委員会にて現地視察を行った。
視察箇所は町内で最も走行距離があり、降雪量が最も多く、道路の勾配も急である藤原地区コースを選択した。新たな通学経路である都市計画道路の悪戸・矢瀬線の通行状況も確認した。
現地から定時に出発し、予定通り約1時間程で中学校に到着。当コースを実際に走行してみたところでは、スクールの走行スピードや運転の様子も順調であった。しかし、都市計画道





一般質問とは

議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるもの。

執行機関の政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせたり、結果として、現行の政策を変更、是正させあるいは新規の政策を採用させるなどの目的と効果がある。

定例会のみで行われ、現在、みなかみ町議会での一般質問の時間は、一人50分までとなっている。

事前通告一覧

星野 宗央 ほしの かずひさ
①小中学校の統廃合について

石坂 欣也 いしがき きんや
①アメニティブーク施設の課題

鈴木 美香 すずき みか
①令和5年度の予算編成について
②MINAKAMI HEART Payの効果検証と今後の展開



星野 宗央 議員

月夜野地区小学校統廃合の進め方は 準備委員会を設置予定

問 中学校統廃合の成果はどうだったのか。

答 町長 感受性豊かな中学時代に刺激があつて、非常によかつた。特に部活動でメリットがあつた。

問 統廃合の目的は。

答 町長 「井の中の蛙大海を知らず」のまま成長するよりも、切磋琢磨して、部活動も選択肢が広がる。そういう環境で学校教育を受けていただきたい。

問 新治地区の小中学校の統廃合はどのように進められたのか。

答 町長 ある程度の人数的中で、子どもはもまれるべきという結論で新治小学校を設置。大成功の新治小学校統廃合事業と認識。

問 月夜野地区小学校の統廃合の進め方は。

答 教育長 令和5〜7年度と継続し、3年間にわたって準備委員会を設置する予定で、議会にも報告しながら進めたい。準備委員会での進捗については、町民に随時広報していく予定。

問 統合小学校の建設は、どのように進めるのか。

答 教育長 令和6、7年度に新校舎建設工事等を実施したい。開校予定は8年4月。8年度には旧校舎(桃野小)を解体する予定。

問 新校舎が完成してからの解体。安全性は。

答 教育長 心配はあるかと思うが、会議もきめ細かくやって安全面を確認する。児童への負担を軽減でき

る方策を業者と一緒に考えていく。

問 古馬牧小、北小の跡地利用は。

答 教育長 具体的には決まっていな。古馬牧小は、体育館を利用していく予定。

問 スクールバス利用が増えるが、安全性は。

答 教育長 万全を期す。利用できる範囲は専門部会で検討。

問 中学校が統合になって1年、アンケートの取り組みは。

答 教育長 現在、実施中。回答期限は3月15日まで。アンケートは、スクールバス通学のアンケートは。

答 教育長 利用している中学生を対象に、2月に実施。概要が最近まとまったところ。

問 月夜野地区小学校の統廃合以降の学校統廃合は。

答 教育長 平成30年11月に策定された「町立小中学校統廃合推進計画」には、月夜野地区の3小学校の統合は計画されていない。

問 小・中学校の統廃合で経費が削減されたのか。

答 学校教育課長 スクールバスの運営に係る金額の差が836万円増。4校から1校になった結果、管理費、電気料など2636万円減額。予算的には1800万円くらい削減された。



石坂 欣也 議員

町長 新たなごみ処理施設の規模は 広域圏で検討

問 アメニティパークの課題は。

答 町長 アメニティパークは稼働から25年余りが経過し、老朽化と共に維持管理コストが増加。特に固形燃料化施設に係る経費削減が喫緊の課題とされている。可燃ごみ処理方法は、経済性等も勘案した結果、令和4年11月に固形燃料化を停止し、併せて広域化を前提としたごみの全量を外部委託処理に転換したところ。

答 町長 場所、負担額、人口動向の何を基本に考えるのか、広域圏で専門家を交え検討されると認識している。令和4年12月に利根沼田広域市町村圏振興整備組合の規約を変更し、10カ年計画を用途に5年度から着実に進めると理解している。

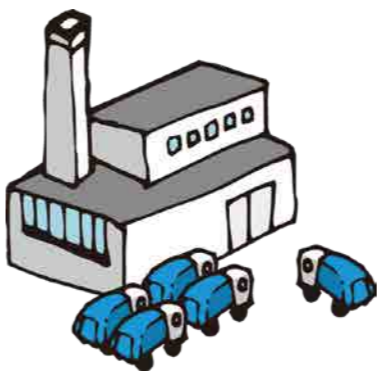
問 利根沼田、吾妻地区の15年後の人口予想は。

答 町長 国勢調査によると、利根沼田地区は、平成17年度9万3927人、平成22年度8万9032人、平成27年度8万3407人、令和2年度7万6958人。吾妻地区は平成17年度6万5619人、平成22年度6万1109

人、平成27年度5万6391人、令和2年度5万1619人。10年後は、利根沼田地区6万6278人、吾妻地区4万3021人と推計される。

問 新しい広域のごみ処理施設が完成するまでに約10年かかるという中で、現在のアメニティパーク施設はどのように活用するのか。

答 町長 R D F製造を中止し、外部委託に出している、今の現状を続けていく。
生活水道課長 固形燃料化施設は、中継施設として工事を進めている。リサイクルプラザとストックヤードは資源ごみや生ごみの中間処理を行っている。し尿処理施設は今後も処理を継続していく状況。
※石坂欣也議員の一般質問については、本人の申し出により発言の一部を取り消しています。



鈴木 美香 議員

町長 予算の方向性は 町民が求め、役立つ予算編成

問 予算査定。町長という立場になってから気づいたことは。

答 町長 非常に厳しい危機的な状況。避けられない人口減少による収支減と、交付金割合の縮小など課題は見えている。そのときに柔軟に対応できる財政調整基金をより多くプールできるように、企業の本店誘致による収支の増額や稼げるまちづくりについて伺う。

答 町長 なかなか厳しい状況だが、しっかりとこれからも推進していきたい。子育て支援の住宅施設補助事業は実績で180件ほど。現役世代が一家でお子さんをもうけてこの町に住んでくれるだけでも税収的には効果がある。

ミナカミハート パスポートカード

問 ミナカミハートペイの目的は。

答 町長 マーケティングの実践、地域のファンづくり、地域内消費や循環の促進。町内の産業の振興。どれくらいの人たちが、何を目的として本町で消費しているかなど、データを把握する。

問 効果は。

答 町長 アプリ会員が令和5年2月15日現在で1万人を超え、町内の会員数は約4千人、店舗数は307店舗。利用額は11億846万円。愛郷ぐんまキャンペーンと連携したクーポンの発行についての実績は、発行

件数19万8800件、利用額約3億5700万円。有効期限を長くしたことにより、配布期間終了後の利用も多く、観光客の再来訪にもつながった。

問 12月1日時点での在住者にパスポートカードが配布された。それ以降の出生や転入等で町民となった方への配布は。

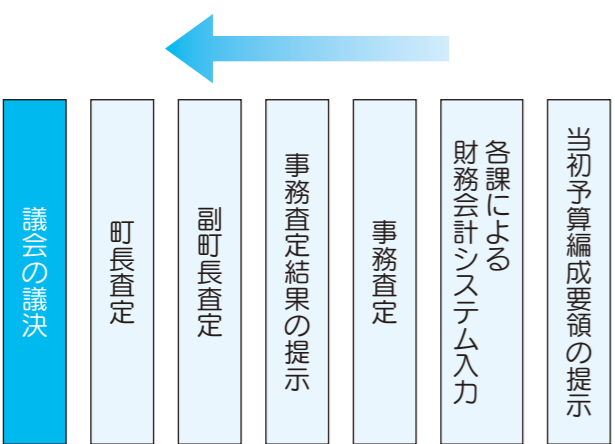
答 町長 していない。いろいろ含めて前向きに検討中。
問 町内・町営の施設を利用する際に、町民割などの証明として使えないか。

答 町長 今後の活用方法については、関係者の皆様と意見交換する中で研究していく。

問 ふるさと納税者や観光客へ向けた、町民以外の方への有償カードの発行は。

答 町長 来年度に向けて調査をしている。町民のために、また、外部の方々もぜひと思ってもらえるような運用方法を幅広くしっかりと調査・研究して、成果を出したい。

《予算編成のフロー》



1月臨時議会あらまし

1月30日に臨時議会が開催された。
その他1件、条例1件、補正2件を審議した。

審議内容及び結果

条例 町立学校設置条例の一部を改正する条例

賛成 江口 樹議員
月夜野地区3小学校の統合については、平成30年に「みなかみ町立小中学校統合推進計画」が策定され、以来、計画に基づき検討・協議が進められてきた。また、この概要版は全戸配布されたと聞いている。子ども達がたくましく生きる力を身につけられるよう、安全・安心な教育環境を整備することは大切であり、新小学校の早期開校は重要と考える。

反対 星野 宗央議員
学校の統廃合が子どものためならば、3校を残す検討が必要ではないか。検討段階から統合ありきなのは納得がいかない。統合の必要性や仕方、場所の検討に至るまで、関係者の理解が得られていると思えないので、地域住民、保護者等と協議する必要があるのではないか。適地候補地説明会が終わり、幾らも時間が経過してなく、このような進め方ではますます町の衰退につながるのではないか。

補正 一般会計補正予算

反対 星野 宗央議員
小・中学校統合推進の予算が含まれているので反対する。

補正

総額 167億2561万円
補正額 9660万円

(端数処理あり)

歳出

町道真政悪戸線整備事業……………2460万円
小中学校統合推進事業……………7200万円

歳入

ふるさと応援基金繰入金……………2460万円
町立小中学校統合学校教育施設整備基金繰入金……………7200万円

1月臨時議会議案及び議決結果

議長は採決に加わりません

議案番号	議案内容	議決結果
議案 第1号	行政事務用パソコン購入契約の締結	全会一致可決
議案 第2号	町立学校設置条例の一部を改正する条例	賛成多数可決 12:1
議案 第3号	一般会計補正予算(第8号)	賛成多数可決 12:1
議案 第4号	国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	全会一致可決

まちの匠 machi no takumi

まちの匠とは、文化、伝統、自然、生活などの知識・技能や技術を持つ方々のことです。みなかみ町の匠を紹介します。

匠ナンバー 1 谷川岳の登山者の安全を守る匠
谷川岳「肩ノ小屋」2代目管理人

森下 孝男 さん
Morishita Takao (62歳)



背負っている荷物は40キロ。中身は生ごみ、空き缶等。この後下山します。



生まれたいところ、育ったところ 旧水上町
どんな匠なの
森下さんは年間約190日谷川岳へ登り、そのうち170日は肩ノ小屋の仕事に従事しています。「肩ノ小屋に居るだけでは登山者の安全を守れない」ので、登山道等の危険箇所確認と修復にも常に目を光らせています。過去に、荷揚げ終了後に登山道を直そうと思っていたら、すぐにその場所です事故が起きました。それ以降、気になるところは直ちに修復しているそうです。

匠になった経緯は
26歳で入所した谷川岳登山指導センターの業務は、有事の際、警備隊への連絡と初期活動を行うことでした。しかし、入所後すぐには、馬場保男さん(当時は群馬県警の警備隊長。退職後に初代肩ノ小屋管理人)に現場へ行くことを許されなかったそうです。これが、どのような意味かお解りでしょうか。有事の現場へ行くことは、雪崩の起きた場所や、滑落した所に行くということ。森下さんは馬場さんたちの背中を見ながら3年かけて救助の技術を取得し、ようやく現場への同行が許可されました。もちろん以前



山では不思議なことが起こるそうです。大蛇伝説「ヒキガエルの天気予報」など、森下さんのお話は驚くことばかり。興味のある方は肩ノ小屋にて直接お聞きください。お仕事の妨げにはなりませんように。



★この頁は町民皆様にご参加いただく頁です。以下を参考にふるってご参加下さい。
★正解者には抽選で若干名様に粗品を進呈いたします。

参加のきまり

下のハガキまたは、裏面のFAX用紙などに、クイズの答え・住所・氏名・議会だよりの感想を記入し、お送りください。
※下のハガキは、裏面を記入後に必ずのり付けをして投函ください。

〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318
みなかみ議会だより「クイズ・感想」係
締切：2023年5月31日（当日消印有効）
※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

まちの匠 森下孝男さんの管理している施設の名称は。

- Ⓐ 脚ノ小屋 Ⓑ 腰ノ小屋
- Ⓒ 肩ノ小屋

前回の議会だより73号ふるさとクイズの正解は「㊸中学生」でした。

0
9
3
1
9
7
3

群馬県利根郡みなかみ町後閑三二八

みなかみ議会だより
「クイズ・感想」係

料 金 受 取 入 払 郵 便

沼田局承認
1024

差出有効期間
令和7年3月31日まで
(切手不要)

— 記入欄は裏面にあります —

山折り線



ヤマガラ（羽場で撮影）

議会傍聴のご案内

規則を守り傍聴してください

…………… 流れ ……………

- ①受付にて「受付表記入（住所・電話番号・氏名・年齢）」
- ②受付表を係に渡して「傍聴カード」を受け取る
- ③傍聴席へ
- ④帰りに「傍聴カード」を返却箱へ入れて終了

※飲食・録画・録音・写真撮影は禁止

次回の定例会は

6月12日（月）～
6月20日（火）の予定

場所：役場本庁舎3階議場

時間：開会は9時

席数：34席

【問合せ先】議会事務局

☎25 - 5023

議会だより編集特別委員会

委員長…鈴木 美香

副委員長…星野 宗央

委員…江口 樹

石坂 欣也

阿部 清

編集アドバイザー

利根川太郎

編集モニター

利根商業高等学校生徒

よせられた感想

30代

今の中学生が町に残って、町を元気にして欲しいですね。
(川上)

60代

中学生議会の通告一覧を見て、どの質問も町にとって重要な問題だと思えます。議会だよりに具体的な内容を掲載してほしいです。せっかくの意見が町民の皆さんへ伝わらないのが残念です。
(後閑)

80代

クイズは頭の体操になりますので、これからも続けたいと思います。
(相俣)

第35回 きのこ料理コンクール全国大会

林野庁長官賞

かわばたのあ
川端希歩さん（利根商2年生）



編集後記

山々の雪は暖かい日差しを浴び、溶けて関東の水源地となり、森の木々達も新緑を芽吹かせ、新たなシーズンの準備を始めています。

みなかみ町では、3月に定例会が行われ、令和5年度の予算が決まり、新たな年度がスタートしました。注目の一つはゴミ袋の値下げです。ゴミ処理の広域化を進めていくことで経費を削減し、ゴミ袋の値下げを実現しました。

ゴミの分別化、資源化がますます推進されていく中、SDGsの目標12「つくる責任・つかう責任」をしっかりと意識し、私たちは町民の皆様とともにこれからも環境問題に取り組んでいきたいと考えております。
(江口 樹)

12

つくる責任
つかう責任



感想

皆さんの
感想

ハガキの方は、この線で切り取り

内側へ貼り合わせて投函してください。

← FAXの方は、この線で切り取ってご利用下さい。

FAX番号 0278-25-8127



○クイズの答え ⇒ _____

○差出人住所 ⇒ 〒 _____

(ふりがな)
○差出人氏名 ⇒ _____○年代 ⇒ ・～10代 ・20代 ・30代
(該当項目に○印を
付けてください) ・40代 ・50代 ・60代
・70代 ・80代～

○議会だよりの感想

谷-折-り-線

のりしろ

のりしろ

のりしろ